

COEDO x 秩父鉄道「秩父鉄道創立120周年アニバーサリーエール」発売

発売を記念し、2019年8月24日（土）に特別列車が運行
「秩父鉄道×COEDOビール SLアニバーサリーパブトレイン」



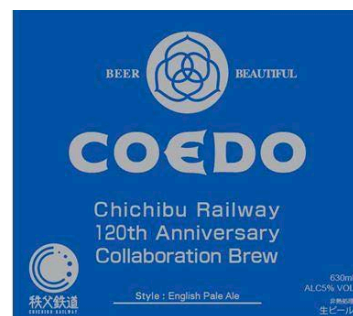
クラフトビールメーカー COEDO（コエド）〔株式会社協同商事 代表取締役社長 朝霧重治〕は、秩父鉄道株式会社〔本社 埼玉県熊谷市、代表取締役社長 大谷隆男〕とのコラボレーションビールを数量限定で発売します。

秩父鉄道の創立120周年を記念した特別仕様のビール「秩父鉄道創立120周年記念アニバーサリーエール」は、鉄道発祥の国である英国の伝統的なイングリッシュ・ペールエールスタイルに仕上げました。

8月24日（土）は、SL列車「秩父鉄道×COEDOビール SLアニバーサリーパブトレイン」を運転し、車内のみでオリジナルビールの先行販売を行います。一般販売は8月25日（日）から秩父市内の限定店舗にて販売となります。

商品概要

商品名	秩父鉄道創立120周年アニバーサリーエール
原材料	麦芽、ホップ
種類	ビール
価格	850円（税別）918円（税込）
内容量	630ml（大びん）
アルコール度数	5.0%
製造本数	1500本（予定）
取扱店舗	熊谷駅-三峰口駅間SL車内 / 8月24日（土）より ちちてつ長瀬駅売店、セブンイレブン熊谷駅南口店 / 8月25日（日）より
製造者	株式会社 協同商事コエドブルワリー



ビアスタイル 鉄道発祥の国である英国伝統のイングリッシュ・ペールエール。
ゴールドからカッパーの範囲の色合いを持ち、香り高くコクのある英国伝統のペールエールに少しだけアレンジを加えた未来志向の秩父鉄道スタイルのペールエールです。

*伝統的な英国ホップ（品種Fuggle: a wonderful, delicate, minty, grassy and slightly floral aroma）ではなく、クラフトビール界で人気のある柑橘の香の趨勢なホップ（品種Chinook : a pine-like, spicy bouquet with robust flavors of grapefruit）を使用し、伝統・回顧主義だけでなく、未来志向と位置づけました。

「秩父鉄道×COEDOビール SLアニバーサリーパブトレイン」 2019年8月24日（土）運行



SLパレオエクスプレス



創立120周年記念ロゴマーク

概要

運行日 2019年8月24日（土）

区間 熊谷駅-三峰口駅間

一日一往復、乗車料金は通常通り。<http://www.chichibu-railway.co.jp/slpaleo/ticket.html>

内容 アニバーサリーエールの販売（びんでの販売 COEDOのカップをお渡しします）
ビールに合うおつまみの販売

特別乗車記念証プレゼント、特別ヘッドマーク掲出

※各種なくなり次第終了

秩父鉄道創立120周年について

明治32年11月8日創業の秩父鉄道は、現在、埼玉県北部を東西に横断し、熊谷を起点に東は羽生駅、西は埼玉県の代表的な観光地である長瀨、秩父を通り、三峰口駅まで36駅、田園地帯や、荒川、秩父の山々など総延長71.7キロの広大な自然の中を走る鉄道です。

2019年11月8日、創立から120年を迎えることを記念し、今年は記念事業として各種イベントを実施予定です。

その他、創立120周年記念ロゴマークを使用した商品や各種製作物を展開しています。

商品に関する読者お問い合わせ先：COEDOクラフトビール醸造所

MAIL info@coedobrewery.com

TEL 0570-018-777

WEB <https://www.coedobrewery.com/>

SLイベント、秩父鉄道創立120周年に関する読者お問い合わせ先：秩父鉄道株式会社企画部（梅澤・石川）

TEL 048-523-3313

プレスお問い合わせ先：HOW INC.

MAIL pressrelease@how-pr.co.jp

TEL 03-5414-6405